

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年2月22日  
北海道運輸局

評価対象事業名：令和4年度地域内ライダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局における二次評価結果		備考
			③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果		
砂川市地域公共交通協議会	ふじ観光株式会社	予約型乗合タクシーの運行 ・北エリア① ・北エリア② ・南エリア ※市内全域を3エリアに区分し、2社が1か月交替で担当	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況 広報紙、ホームページなどで乗合タクシーの利用方法等の周知を行うとともに、令和元年度より、老人クラブの交通安全教室の際にチラシを配布し、さらなる周知に努めている。 運転免許証自主返納者に対する補助など利用促進につながる事業を引き続き実施している。	A	A	⑤目標・効果達成状況 事業目標は達成できたが、引き続き予約型乗合タクシーの利用の仕方などの説明を丁寧に行っていくことで、利用の推進を図りたい。 事業効率の改善につながる目標として、どのような目標設定をすればよいか、検討を行っている。	⑥事業の今後の改善点 交通空白地域の改善、交通弱者の生活交通を確保するため運行を継続していくとともに、必要に応じた改善に取り組んでいく。	地方運輸局における二次評価結果 評価結果 ・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。 ・広報紙や老人クラブでの周知活動等、継続した利用促進の取組を行ったことにより、目標値を上回っており、今後新たな目標を設定するにあたっては、持続可能な公共交通を維持する観点から、収支率といった事業効率の改善につながる目標を設定することも後検討いただきたい。 ・今後も継続的に維持していくためにも、必要に応じて市単独の地域公共交通計画を策定することを期待する。	